

# 冷熱衝撃装置

## 【エスペック株式会社 TSA-73ES-W】

冷熱衝撃装置が新しくなりました！！

### 【設備の特徴】

熱膨張係数の異なる材料が接合されている部分に温度変化を与えると、膨張・収縮の際、膨張率の違いから応力がかかり、クラック(ひび)や破壊が生じることがあります。

冷熱衝撃装置では、この温度変化を供試品に繰り返し与えることができ、室内⇄屋外の移動など急激な温度差にさらされる製品の信頼性評価を短時間に行うことができます。



### 【主な仕様】

方式	ダンパ切替による2ゾーンおよび3ゾーン方式
高温さらし温度範囲	+60 ~ +200 °C
低温さらし温度範囲	-70 ~ 0 °C
テストエリア寸法	410(W)×460(H)×370(D) mm
テストエリア耐荷重	30 kg (等分布荷重)
ケーブル孔	Φ50 mm , 25×100 mm 長孔
槽内温度記録計	有

【エスペック株式会社様 カタログより抜粋】

### 【設備の利用について】

詳細については当センターにご相談ください。

### 【お問い合わせ先】

秋田県産業技術センター

電子光応用開発部 情報・電子グループ 伊藤 亮

TEL:018-862-3414 / FAX:018-865-3949

〒010-1623 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11

<http://www.rdc.pref.akita.jp/>